

MATAKA
no.24

那須高校タイム

第64回創立記念式典と記念講演会

左から佐藤氏、真柄氏

わくわくする未来を創る
デザインで



6月3日（月）に第64回創立記念式典が挙行されました。第一部では同窓会副会長の相馬和夫様ご臨席のもと、記念式典が行われました。

第二部では「デザインでわくわくする未来を創る／グラフィックデザイナー & Web デザイナーの世界」と題して、那須町で活躍する Web デザイナー／ディレクターの佐藤達夫さんと、グラフィックデザイナーの真柄奈津子さんをお招きした記念講演が実施されました。

佐藤さんと真柄さんは、『那須高校魅力化コーディネーター』としても活躍され、『那須まち人物図鑑』の制作にも携わっています。

真柄さんは、ご自身が受注したデザインのお仕事について紹介し、デザインを創っていく工程や考え方をお話してくださいました。「見ただけで、誰でも分かる」ピクトグラムというデザインが日本から広まつたことを題材に、多様化した現代社会において、デザインが欠かせなく

あります。

第二部では「デザインでわく

くる上で、依頼者のコンセプトや世界観がどんな人でも理解できるようなページにすることを大切にしているそうです。また「Society 5.0」の社会を紹介し、今後は、創造社会となり、誰しもがイノベーション（革新）を生み出していくことの重要性を語ってくださいました。

最後に代表生徒から「デザインは、いろんな考え方を持つていて方々にどうすれば伝わるか？」と様々な視点から考えた。これから、周りのデザインを見て、なぜこのデザインになっているのか？と考えていきました。

デザインと聞いたときは「自分に関係ない」と思っていた生徒も、今回の講演を通じて、「デザインとは自分と他者の壁をなくし、お互いが気持ちよく過ごせるようにしてくれる、とても身近で重要なものだと気づいたのではないでしょうか。これからも様々な知識を、自身の日常と繋げて学んでほしいと思います。



夏季ナスリンピック

夏季ナスリンピックが5月24日に開催されました。今年度は、夏と冬に種目を分けて開催したいという生徒の要望を受け、生徒会が、

「企画立案し、実施まで」こぎつけました。種目も以前と変わり、リレーや綱引き、ソフトバレーやドッジボールなどクラス対抗のトーナメント制で行われ、優勝チームは先生たちと対決。大人を負かすクラスもあり、充実した大会となりました。

このような生徒の自主性を重んじ、その思いを形にさせる学校の雰囲気は、学びの場として理想的だと思いました。

（コーディネーター 川瀬史恵）

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL/0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒と高校魅力化コーディネーターが共に作るページです